

報道関係者各位

2024年9月19日
No1

NIX JAPAN と富山環境整備、 「TOYAMA ロードパートナー実証事業」実証開始 ～AI×道路清掃事業連携でインフラ維持管理を効率化検証～

NiX JAPAN 株式会社（富山市奥田新町、市森友明社長：以下、NiX JAPAN）は、この度、富山市が推進する「富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業」において、当社が提案した「TOYAMA ロードパートナー実証事業」が採択され、実証を開始したことをお知らせいたします。

【実証事業の背景と目的】

人口減少が進む中、道路維持管理の予算や担い手不足が深刻化しています。本実証事業は、市内の道路清掃・収集運搬事業者と連携し、その業務の中で効率的に路面データを収集。AIによる画像解析技術を活用して道路損傷箇所を早期に発見し、道路維持管理部門へ情報提供することで、安全・安心な道路インフラの維持管理を支援し、市民生活の質向上に貢献することを目指します。

【実証事業の概要】

実証フィールド：事故・損傷多発地点を含む約 100km の区間

検証内容：道路管理者にとって有効な異状検出がどの程度実現できるか

実証期間：2024年9月～2025年2月

「TOYAMA ロードパートナー実証事業」では、富山市スマートシティ推進プラットフォームの共創会員である株式会社富山環境整備と連携し、収集車両を活用した路面データの収集・分析を行います。AIによる画像解析技術を用いて、収集データから道路損傷箇所を早期に発見し、市のインフラ管理のためのデータとして提供させていただきます。これにより、効率的な道路維持管理を実現し、安全・安心で快適なまちづくりに貢献します。



路面データを収集する道路清掃車(富山環境整備)



AIでポットホールやひび割れを検出

【富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業について】

富山市スマートシティ推進プロジェクト創出事業は、産学官連携組織「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」SCRUM-Tの会員を対象に、アプリケーションの開発やビジネスモデルの施行など新たなサービスを提供するために行う実証事業を支援し、富山市版スマートシティの実現に資する官民のサービス創出を促進することを目的としています。

SOCIAL DESIGN INNOVATOR



NiX JAPAN 株式会社 [旧：株式会社新日本コンサルタント]

- 所在地 (本 社) 〒930-0857 富山市奥田新町1番23号
(東京本社) 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目5番12号
- 代表者 代表取締役社長 市森 友明
- 創業 1979年4月
- 資本金 8,000万円

- 売上高 単体：43億円(2024年6月期)
グループ：85億円(2024年6月期)
- 拠点 国内：52カ所 / 海外7カ所
- 従業員 国内単体：284名(正社員156名) グループ：604名 / 海外36名
- 主な事業 インフラ技術サービス事業(総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量調査業、新エネルギー開発事業)

報道関係者各位

2024年9月19日
No.2

【株式会社富山環境整備について】

1972年設立。私たちは「廃棄物」を「資源」と捉え、富山環境整備に集まった資源をもとに、製品やエネルギーなどの新たな価値を創出し社会に提供する事で、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。行政、企業、学校、地域などと連携・協働していくことにより、今までにない循環の実現と社会課題の解決に挑み続けます。

- ・ 本社：富山市婦中町吉谷 3-3
- ・ 代表取締役：松浦 英樹
- ・ Web サイト：<https://www.tks-co.jp/>

【NiX JAPAN 株式会社について】

1979年4月設立。NiXグループは、インフラ技術サービス企業であるNiX JAPAN株式会社を中心に国内15社、海外7社とグローバルに展開し、社会インフラの強化をはじめとしたDXサービス事業、海外事業、エネルギー事業（IPP）を行っています。

- ・ 本社：富山県富山市奥田新町 1 番 23 号
- ・ 代表取締役社長：市森 友明
- ・ Web サイト：<https://nix-japan.co.jp/>